

貸 借 対 照 表

(令和3年3月31日現在)

株式会社メイコーテクノ

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	467,467	流動負債	229,994
現金預金	112,920	買掛金	17,844
受取手形	1,973	電子記録債務	68,862
電子記録債権	15,394	1年以内返済予定の長期借入金	75,000
売掛金	91,504	未払金	36,915
商品及び製品	1,429	未払利息	1,292
原材料	236,868	未払費用	9,770
仕掛品	1,131	預り金	10
貯蔵品	3,178	未払法人税等	286
前払費用	1,250	賞与引当金	20,012
立替金	435	固定負債	187,500
未収入金	315	長期借入金	187,500
未収還付法人税	0		
未収消費税	1,065	負債合計	417,494
固定資産	40,880	純 資 産 の 部	
(有形固定資産)	(39,309)	株主資本	90,853
建物	21,732	(資本金)	(50,000)
機械装置	16,712	(利益剰余金)	(40,853)
車両運搬具	588	その他利益剰余金	
工具器具備品	276	繰越利益剰余金	40,853
(無形固定資産)	(1,532)		
ソフトウェア	1,532		
(投資その他の資産)	(37)		
敷金保証金	37	純資産合計	90,853
資産合計	508,348	負債・純資産合計	508,348

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法
たな卸資産の評価基準及び評価方法
先入先出法による原価法（収益の低下による簿価切下げの方法）
2. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産の減価償却の方法
建物
定額法によっております。
建物以外
定率法によっております。（ただし、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物
付属設備は定額法によっております。）
なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準
によっております。
 - (2) 無形固定資産の減価償却の方法
定額法を採用しております。
 - (3) 長期前払費用
定額法によっております。
3. 引当金の計上基準
 - (1) 貸倒引当金
債権の貸倒による損失に備えるため、下記のように所要額を計上しております。
一般債権
貸倒実績率によっております。
貸倒懸念債権及び破産更生債権
財務内容評価法によっております。
 - (2) 賞与引当金
従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
 - (3) 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、
当期末において発生していると認められる額を計上しております。
4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
消費税等の会計処理
税抜方式によっております。

貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 46,598,194円

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式に関する事項

株式の種類	前期末	増加	減少	当期末
普通株式（株）	9,000	-	-	9,000

1 株当たり情報に関する注記

1 株当たり純資産額 10,094円82銭
1 株当たり当期純利益 2,402円17銭